

平成 28 年度 事務事業評価シート 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名	
一般	02	03	01	124750	証明書コンビニ交付サービス事業	
総合計画	分野	行政経営				
	政策	5-1	効率的・効果的な行政運営			
	施策	1	窓口サービスの充実			
目的	利用しやすい窓口サービスの提供					
対象	市民					
意図	市民の生活様式の変化に対応し、便利で質の高い新たな窓口サービスを提供する。					
事業概要	…上記目的を実現するための事業手法を記載すること					
<p>平成28年1月から発行されている個人番号カードを利用し、コンビニエンスストアでの住民票等各種証明書発行（以下「コンビニ交付」という。）を実施。市内全域及び市外でも証明書の自動交付が受けられるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コンビニ交付サービスシステムの構築は1年を要するため、平成27年度システム構築、証明書発行は平成28年4月1日から開始。 ・コンビニ交付の証明書の種類及び発行時間帯は、従来の自動交付機よりも拡大する。 ・便利なコンビニ交付の実施に伴い、従来の自動交付機用の市民カードから個人番号カードへの切り替えを推進する。 						
市民参画の有無 [対象外]						
市民協働の形態		共催		実行委員会・協議会		
		後援・協賛		補助・助成		
市民協働の形態		事業協力・協定		委託		
活動指標（上記「事業概要」に対応）		単位	区分	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(計画)
①	個人番号カード交付枚数	枚	計画	5,500	11,000	/
			実績	3,439	4,367	
②			計画			/
			実績			
③			計画			/
			実績			
成果指標（上記「意図」に対応）		単位	区分	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(計画)
①	住民票や戸籍謄本等のうちコンビニで交付された割合	%	目標	-	3.5	/
			実績	-	0.9	
②			目標			/
			実績			
③			目標			/
			実績			
成果指標の達成度	目標値より高い		概ね目標値どおり	○ 目標値より低い		

成果指標の達成度の要因分析 (新規事業及び成果指標を変更した場合は、その成果指標を設定した考え方、目標値の根拠を記載)		
<p>コンビニ交付は個人番号カードを利用することから、個人番号カード発行枚数を活動指標とする。</p> <p>平成28年4月からコンビニ交付の開始により、住民票や戸籍謄本等の年間の全発行証明件数に対し、コンビニ交付件数の割合とする。</p>		
目的妥当性	公共関与の妥当性	法律に基づく住民票等の証明書は、地方自治体しか発行できない。
	<input type="radio"/> 妥当である	
	見直し余地がある <input type="radio"/> 妥当でない	
有効性	成果の向上余地	土日祝日、時間外の証明書自動交付は、市中心部の自動交付機2台で実施中だが、コンビニエンスストアは市内に39店舗。さらに市外でも証明発行が可能なことから、窓口の開庁時間に制限されない窓口サービスの充実に寄与する。
	<input type="radio"/> 向上余地がある	
	向上余地がない	
効率性	事業費・人件費の削減余地	コンビニ交付により、証明書の自動交付割合の増加が見込まれ、将来的に証明発行窓口の混雑緩和に寄与する可能性がある。
	事業費の削減余地がある	
	<input type="radio"/> 人件費の削減余地がある どちらも削減余地がない	
公平性	受益と負担の適正化余地	コンビニ交付は全市民を対象とし、個人番号カードが有れば誰でも証明書が入手可能となる。 コンビニ交付の利用者は、その利用の都度、発行手数料を支払って証明書を入手することとなる。
	受益機会の見直し余地がある	
	費用負担の見直し余地がある <input type="radio"/> 適正である	
総合評価 …上記評価結果の総括		
市民に身近なコンビニエンスストアでの証明書発行の実施により、便利で質の高い窓口サービスの提供ができる。		

平成 28 年度 事業説明資料 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業J-T	事業名
一般	02	03	01	124750	証明書コンビニ交付サービス事業

単位：千円

		27年度 決算額(A)	28年度 決算額(B)	29年度 現計予算額	決算額前年比 (B-A)
事業費		39,198	9,688		△ 29,510
財 源 内 訳	国・県				
	地方債				
	その他		279		279
	一般財源	39,198	9,409		△ 29,789

事業期間	○	単年度繰返	期間限定	[平成 年度 ~ 平成 年度]
------	---	-------	------	-----------------

部重点施策における目標

便利で利用しやすい窓口サービスを提供する

事業開始の背景・経緯

平成26年9月19日現在コンビニ交付実施団体は88市区町村だが、新たな認証方式の個人番号カードが平成28年1月から発行され、簡素にコンビニ交付サービスが可能になることから、コンビニ交付を志向する団体が増加している。利用できるコンビニも大手4社以外にも拡大しつつある。

事業概要

平成28年1月から発行されている個人番号カードを利用し、コンビニエンスストアでの住民票等各種証明書発行（以下「コンビニ交付」という。）を実施。市内全域及び市外でも証明書の自動交付が受けられるようにする。

- ・コンビニ交付サービスシステムの構築は1年を要するため、平成27年度システム構築、証明書発行は平成28年4月1日から開始。
- ・コンビニ交付の証明書の種類及び発行時間帯は、従来の自動交付機よりも拡大する。
- ・便利なコンビニ交付の実施に伴い、従来の自動交付機用の市民カードから個人番号カードへの切り替えを推進する。

事業を展開する上での課題、留意事項 / 意見・要望等

平成28年4月よりコンビニエンスストアでの証明書発行が開始になり、利用するようになってきたが、個人番号カードに切り替えていない方が多いこともあり利用者数を拡大するために広報やホームページ等を通じて市民への周知を図る必要がある。

担当部署 部名 市民生活部 課名 市民登録課 担当係長 辻村 契子 内線 408

(単位：千円)

【事業手法の詳細】…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること。
【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】

I	
1	<p>コンビニ交付サービスシステムを構築し、従来証明書自動交付機が設置されていない、証明書自動交付の機会がなかった地区の解消を図る。</p> <p>○自動交付機設置場所 花巻市役所本庁 なはんプラザ</p> <p>○コンビニ(マルチコピー機) 設置場所 → 市内39店舗 市外のコンビニ店舗も利用可能</p>
2	<p>自動交付できる時間帯を拡大し、市民の利便性をさらに高める。</p> <p>○自動交付機 花巻市役所本庁 午前8時30分～午後7時 なはんプラザ 午前9時～午後7時</p> <p>○コンビニ(マルチコピー機) 午前6時30分～午後11時 → (戸籍謄抄本、戸籍の附票の写しは、平日 開庁日の午前9時～午後5時15分のみ)</p>
3	<p>自動交付できる証明書の種類を増やし、市民の利便性をさらに高める。</p> <p>○自動交付機 住民票の写し 印鑑登録証明書 課税所得証明書</p> <p>○コンビニ(マルチコピー機) 住民票の写し → 印鑑登録証明書 課税所得証明書 戸籍謄抄本 戸籍の附票の写し</p>
II	
証明書コンビニ交付サービス事業費	9,688千円
内訳	
1 2 節 役務費	証明書発行手数料 114千円
1 3 節 委託料	税務システム改修委託料 1,030千円 機器等保守料 2,449千円
1 4 節 使用料および賃借料	サーバ・クライアント等機器リース料 3,095千円
1 9 節 負担金補助及び交付金	運営負担金 3,000千円

平成 28 年度事業説明資料 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は行わないでください。

会計	款	項	目	事業J-1	事業名
一般	02	03	01	124750	証明書コンビニ交付サービス事業

(単位：千円)

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること 【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】

III

- 1 コンビニ交付実施に際し、利用者数を増やすため、個人番号カード取得の促進を行う。
 新規印鑑登録申請者 → 個人番号カード取得促進
 年間約4,300人
- 2 自動交付機利用可能市民カード保有者 → 個人番号カード切り替え促進
 累計約40,000人

IV
 コンビニ交付のしくみ

- 1 市民は、まず個人番号カードを取得し、暗証番号を設定する。
- 2 証明書が必要なときは、個人番号カードをコンビニエンスストアのマルチコピー機にセットし、暗証番号を入力し、必要な証明書を指定する。
- 3 暗号化された回線で証明書交付センターを経由して、申請者情報及び申請した証明書の情報が花巻市のコンビニ交付システムに届き、証明書データが証明書交付センターに送られる。
- 4 証明書交付センターでは偽造防止データを付加し、コンビニ店舗のマルチコピー機に送信する。
- 5 コンビニ店舗のマルチコピー機から申請した証明書が印刷されるので、手数料を払って受け取る。

専用回線
暗号化通信

LGWAN回線
暗号化通信

```

    graph LR
      Citizen[市民] -- "証明書申請" --> Store[コンビニ店舗]
      Store -- "申請情報" --> Center[証明書交付センター]
      Center -- "申請情報" --> City[花巻市]
      City -- "証明書送信" --> Center
      Center -- "証明書送信" --> Store
      Store -- "証明書印刷" --> Citizen
      subgraph Store
        MCM[マルチコピー機]
      end
      subgraph Center
        WDS[広域交付サーバ]
      end
      subgraph City
        CIS[証明発行サーバ]
      end
  
```